

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2022年3月28日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社UACJ製箔

3. 認定事業適応計画の実施期間

2022年3月～2024年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

本計画では、製造所のアルミニウム用圧延機の生産設備をエネルギー効率に優れた設備に更新することにより、製品の製造時に排出されるCO₂を減少させ、環境負荷の低減を図ることとしている。

2022年度においては、2023年4月に実施を計画していたアルミニウム用圧延機のプロダクション設備の更新を2023年3月に行い、稼働を開始した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2022年度の当社の炭素生産性は、基準年度比で5.8%向上した。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

2022年度はエネルギーコストの高騰による影響を受けたが、販売価格への転嫁と経費削減活動等により経常収入を計上した。

（4）実施した事業適応計画の内容

2022年度においては、予定していた滋賀製造所の空調設備の更新を実施したとともに、2023年4月実施予定であった伊勢崎製造所の圧延機(R5)の電機品更新を2023年3月に行い、稼働を開始した。圧延機(R5)の電機品更新により、電力使用量の削減 28千kWh/月、CO₂排出量の削減 12.8t/月となり、炭素生産性が1.32%向上した。

2022年度実施を予定していた伊勢崎製造所の圧延機(R3)クーラント冷却用チラーの更新は2023年度に延期となった。

(備考)

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(記載要領)

1. 認定事業適応事業者の事業上の秘密に該当する部分については、これを公表の対象として記載しない。
2. 認定事業適応計画の実施状況は、この公表の時までに実施された事業適応に係る事業の達成状況及び数値目標の達成状況（認定事業適応計画に記載したものを用いる。）を記載する。